

第4部 近代ツーリズムへの助走 参考文献（順不同・未整理）

1. 観光学全集①「観光学の基礎」溝尾良隆編、原書房、2009
2. 「フランス紀行」アーサー・ヤング著（宮崎洋訳）叢書ユニベルシタス、1983
3. 「ヨーロッパ精神の危機」ポール・アザール（野沢協訳）、法政大学出版局、1973
4. 「十八世紀ロンドンの日常生活」リチャード・B・シュウォーツ著（玉井東助他訳）、研究社出版、1990
5. 「イタリア紀行」ゲーテ著（相良守峰訳）、岩波文庫（上中下）、
6. 「お風呂の歴史」ドミニク・ラティ（高遠弘美訳）、文庫クセジュ、2006
7. 「ルネサンスとは何であったのか」塩野七生、新潮社、2001
8. 「モーツアルトの手紙」吉田秀和編訳、講談社学術文庫、1991
9. 「モーツアルトの手紙」
10. 「ヴィクトル・ユゴー」辻昶・丸岡高弘、清水書院、1976
11. 「テレマックの冒険」上下、フェヌロン（朝倉剛訳）、現代思潮社、1969
12. 「ドイツ文学史」藤本淳雄他著、東京大学出版会、1977
13. 「ルソーを学ぶ人のために」桑瀬章二郎編、世界思想社、2010
14. 「エミールを読みとく」秋葉英則、清風堂書店出版部、2005
15. 「エミール」（下）第五編『旅について』ルソー、ワイド版岩波文庫、1994
16. 「フランス革命の文化的起源」ロジェ・シャルチエ、松浦義弘訳、岩波書店、1994
17. 「旅と大英帝国の文化」木下卓、ミネルヴァ書房、2011
18. 「ヨーロッパⅢ『近世』」ノーマン・デイヴィス、共同通信社、2000
19. 「イギリスの社会と文化 200年の歩み」V.T.J.アークル（松村昌家他訳）、英宝社、2002
20. 「イングランド社会史」エイザ・ブリッグズ（今井宏他訳）、筑摩書房、2004
21. 「イギリス貴族」小林章夫、講談社現代新書、1991
24. 「ピープス氏の秘められた日記」臼田昭、岩波新書（黄）、1982
25. 「英国カントリー・ハウス物語」杉江惇宏、彩流社、1998
26. 「馬車の文化史」本城靖久、講談社現代新書、1993
27. 「英国鉄道物語」小池滋、晶文社、1979
28. 「グランド・ツアー：英国貴族の放蕩修学旅行」本城靖久、中公文庫、1994
29. 「グランドツアー：18世紀イタリアへの旅」岡田恩司、岩波新書、2010
30. 「ヨーロッパの温泉保養地を歩く」阿岸佑幸・飯島裕一、岩波書店、2006
31. 「人口と歴史」E.A.グリリィ（速水融訳）、筑摩叢書、1982
32. 「月曜閑談」サント・ブーブ（土居寛之訳）、富山房百科文庫、1978
33. 「ルソー：クララン共同体」（ユートピア旅行叢書⑩）佐々木康之訳、岩波書店、1997
34. 「コーヒー・ハウス：18世紀ロンドン、都市の生活史」小林章夫、講談社学術文庫、2000
35. 「科学史年表（増補版）」小山慶太、岩波新書（緑）、2003
36. 「科学論入門」佐々木力、岩波新書（赤）、1996

37. 「ヨーロッパの革命」 遅塚忠躬、「ビジュアル版世界の歴史」⑭、講談社、1985
38. 「郵便の文化史」 星名定雄、みすず書房、1982
39. 「英雄時代の鉄道技師たち」 菅建彦、山海堂、1987
40. 「英国鉄道物語」 小池滋、晶文堂、1979
41. 「紀行フランス革命 200 年」 本城靖久・渡部雄吉、新潮社、1989 予定路線約 50 kmを自ら走破して急こう配をできるだけ避けるよう修正したが、二か所だけはどうしても避けられず、ここには地上に定置エンジンを設けてケーブルでけん引することした。
42. 「蒸気船の世紀」 杉浦昭典、NTT 出版、1999
43. 「蒸気船」 田中航、毎日新聞社、1977
44. 「十八世紀のパリ」 本城靖久著、
45. 「ドイツ歴史の旅」 坂井英八郎、朝日選書、1986
46. 「ハプスブルク夜話」 ゲオルク・マルクス（江村洋訳）、河出書房新社、1992